

団体情報	
団体番号	4
団体名	島根大学軽音楽部
所属人数（前年度）	129

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。
		軽音楽部では、楽器の演奏に加え、部員同士の交流を深めることを大切にしている。日々のバンド活動を通じて演奏技術を向上させることはもちろん、仲間と協力して一つのステージを創り上げるプロセスの中で、社会に出てからも活きる協調性や責任感を身につけることを目指す。
		① 通常の活動 ・ 部会 毎週水曜日に定期部会を開催し、1回生から3回生までの全部員へ日々の連絡事項の伝達や情報共有を行った。円滑に運営するため、幹部が事前に綿密な打ち合わせを行い、部の環境をより良くするための課題抽出や改善策の協議を重ねた。 ・ 部内ライブ 毎月開催する部内ライブに向けて、各バンドは本番から逆算した練習計画を立てて練習を部室にて行う。演奏だけでなく、部の所有するアンプやドラム、PA機材等を会場に運び、設営からリハーサルまでをすべて部員で自主管理している。100名を超える部員が所属し、統制をはかっていくなかで、限られた機材をいかに効率よく運用し、限られた時間内で安全に設営・撤収を行わなければならない。そのため幹部による徹底したスケジュール管理や、上回生が下回生へ機材の正しい扱い方・設営手順を指導することで、トラブルを未然に防ぎ、迅速なイベント運営を可能にした。 ・ オープンステージ 秋に開催された大学祭「凧風祭」では、野外特設ステージにて演奏を披露した。このステージは、普段の学内ライブには足を運ぶ機会がない一般の来場者、他学部の学生、大学教職員に、広く我々の活動や魅力を認知してもらうための貴重な機会となった。普段の部内ライブとは異なり、通りすがりの動く客層をいかに惹きつけるかが重要であった。演奏曲には耳にしたことがあるポピュラーな曲を取り入れ、ステージの進行やパフォーマンスにも視覚的な工夫を凝らした。 ・ 定期演奏会 12月には、年間最大のイベントであり1年の集大成として、地域の公共施設である松江市総合文化センター、プラバホールにて定期演奏会を開催した。この定期演奏会は、普段の学内ライブとは異なり、プロ仕様の優れた響きを持つホール環境で演奏を披露できる唯一の機会である。毎年、地元のライブハウスのプロスタッフに音響と照明を依頼している。部員は最高の環境で演奏ができ、聞く人、演奏する人両者にとって思い出に残る日になった。

活動報告	活動内容 ・インターネットの活用 各種SNSにおいて広報活動を行った。特に4月～6月においてはより多くの新入生に興味を持ってもらうために積極的にXやInstagramで質問対応や楽器体験、ライブの告知を頻繁に行った。 さらに、各ライブの演奏は必ず録音・録画を行い、YouTube上で部員限定公開として共有する。部員が自他の演奏を客観的に振り返り、課題を分析して次回の練習に活かすことができる。 島根大学軽音楽部には公式サイトが存在する。よくある質問やSNSの案内等、学外からの方が連絡取りやすいような仕組みができています。 https://www.shimadaikeion.com ② 社会や地域貢献活動 定期演奏会は60年続く伝統あるイベントであり、その開催にあたっては、日頃から地域を支えてくれる方々や地元の企業から毎年多大なる協賛をいただいている。私たちは、その温かい支援に対する感謝の気持ちをパフォーマンスでこたえようとしている。来場した多くの方からの声が、私たちのの原動力となる。 私たちは音楽活動を通じて地域の方々と深くつながり、世代を超えたコミュニティの活性化に貢献することに真の価値があると考えている。我々の演奏で恩返しを続けることが、私たちが担うべき社会・地域貢献のあり方であり、60年続いてきた伝統である。 ③ その他アピールできること 軽音楽部のライブでは世に出ている曲をカバーするコピーバンドを行う。しかし中には部の活動と並行してオリジナルバンドを組み、作詞作曲を自分たちで行う者もいる。 そのオリジナルバンドの1つである「Collection of Junk」が「第19回 V-air あまばんグランプリ大会」にて優良賞を獲得した。 https://www.fm-sanin.co.jp/event/23527.html https://www.youtube.com/watch?v=5R6sezR7w60 The image block contains three photographs. The top-left photo shows a large group of people, likely the band members and staff, posing for a group photo in a large hall with red seats. The top-right photo shows a live performance on a stage with purple lighting, featuring a guitarist and a singer. The bottom-left photo shows a street performance with a band playing on a stage in front of a building, with a banner visible in the background.
------	--

		金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	
		入部(会)金	¥70,000 2000円／人（年額）
		部(会)費	¥774,000 円／人（年額） ※前後期に分けて6000円 ずつ徴収
		サークル援助金（学推会より）	¥26,000
		活動・イベント収入	¥166,639
		寄付金	¥141,000
		スポンサー収入	¥0
		その他	¥0
		収入合計	¥1,320,000
	支出	備品等購入費	¥823,180
		施設等利用料	¥4,070
		大会等参加費	¥0
		広報活動費	¥0
		交際費	¥0
		交通費	¥38,500
		その他	¥451,000
		支出合計	¥1,316,750
	差引収支		¥3,250 次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1~今年3.31）

希望する支援や要望事項※	大学に対する支援や要望	トイレの衛生環境の改善 各部室にエアコンの設置
	学外の団体等への要望	なし

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください